作動変更手順書 [HF5-AS]

エアレス閉(通電開)からエアレス開(通電閉)への変更手順について記載します。2頁の組立図、3頁の参考図を参照の上、下記の手順で作業を行ってください。()内の番号は品番を示しています。

♠ 警告

バルブ内の残圧やアクチュエータの供給エアーが残っていると大変危険です。 作業開始前に必ずバルブ内に残圧が無いことを確認し、アクチュエータの供給 エアーを抜いてください。

1. アクチュエータの取り外し

- 1) 六角穴付きボルト(18)を緩め、取り外す。
- アクチュエータ (17)を取り外す。ヨーク (15) はアクチュエータ (17)
 にセットされた状態とします。
- 3) コネクター (16) をステム (5) から取り外す。

2. バルブの作動変更

- 1) スナップリングプライヤーを使用し、スナップリング (11)を取り外す。
- 2) ストッパ (10) を取り外し、3頁の参考図を参照し、左回り閉 (右回り開) になるようにストッパ (10) を裏返してステム (5) に取り付ける。
- 3) スナップリングプライヤーを使用し、スナップリング (11) をステム (5) に取り付ける。
- 4) バルブを規定のハンドルまたは適切なスパナ(但し, 万一外れても怪我 をしないよう注意して使用してください)などを用いて, バルブを開(右回り)の状態にする。

3. アクチュエータの取り付け

- 1) バルブが開の状態になっているか確認する。
- 2) コネクター(16)をステム(5)に取り付ける。
- 3) アクチュエータ(17)およびヨーク(15)をバルブにセットする。
- 4) 六角穴付きボルト(18)をねじ込み、締め付ける。
- 5) アクチュエータ上部のインジケータをタイプA(2方標準)からタイプB(2方標準直角) に交換する。

[単作動AS・エアレス開]の場合、ストッパーを裏返し 左回り閉として組み立てる







